



新人保育士の紹介

「新しい風」

～今、感じていること～



子どもたちとの生活の中で常に「完璧に正しく」と考え、逆に自然な受け答えをすることが出来ませんでした。わからなければわからないと言って一緒に調べ、考え、子どもたちと共に成長していこうと今では強く感じています。

久保田 直美 (波佐保育園)

エプロンをつけた瞬間からぐっと気が引き締まるのを感じる朝。この春から晴れて保育士となった今、間近で子どもの成長を見られるこの職に早くもやりがいを感じています。保育士として子どもの笑顔を守っていききたいです。

岡田 梨沙 (みのり保育園)

就職して感じる事は、学生時代の実習とは違い、仕事への責任感や保育をしていく中での自分の役割や子どもへの接し方に戸惑い難く感じる事もあります。自分自身が自信を持った保育士になる事ができるよう頑張っていきたいと思えます。

佐藤 柚希 (みのり第2保育園)

園生活を通して子どもとのコミュニケーションの取り方は簡単ではないと感じました。機嫌の良し悪しによって変わってくるので一人ひとりをよく見て、場に応じた関わり方をしていきたいと思えます。

平田 未希 (あおい保育園)

子どもたちの成長する姿が今の私の原動力です。これからもその成長を側で支え、できるようになった喜びを分かち合いたいです。子どもたちがどんな成長をし、どんな未来を歩いて行くのか今からとても楽しみです。

細川 陽花 (美川保育園)

今の自分に必要なのは、子どもたちと精一杯関わる事だと思っています。保育者として歩み始めたばかりで思うようにならない事が多いですが、その中でも今後自分の目指す保育について日々考えていきたいです。

青木 優介 (ちどり保育所)

最初は人見知りで全然そばにも来てくれなかった子どもが、今では名前を呼ぶと笑顔で手を広げて来るようになり、とてもうれしかったです。これからも子どもたちの笑顔を大切にしていきたいです。

末本 海悠 (ちどり保育所)



ほっとすまいる

[ほっとすまいるの由来] 休憩時間にお茶を飲みながらほっとした気分で読んでもほしい、子どもたちにほっとするような笑顔で接してほしい、この二つの願いが込められています。



編集・発行
浜田市保育連盟

はまだ特別支援教育相談室STEPの紹介

はまだ特別支援教育相談室STEP 室長 妹尾 貴巳

子どもさんの見え方、聞こえ、ことば、行動や発達、学習などの気になる様子が見られたときに、みなさんはどうされますか？保護者の方はどうされるでしょうか？誰か詳しい人に相談したいというのが率直な気持ちではないでしょうか。では具体的に誰に相談するかということになります。そこで思い浮かべてほしいのが「STEP」はまだ特別支援教育相談室です。

STEP は昨年度、浜田ろう学校と浜田養護学校が共同で設立した特別支援教育にかかわる相談の窓口です。現在スタッフとして室長(浜田養護学校校長)副室長(浜田ろう学校教頭)相談スタッフ(浜田ろう学校特別支援教育コーディネーター1名、浜田養護学校特別支援教育コーディネーター3名)の計6名という構成です。相談スタッフが来所相談、巡回相談、各種検査、研修等の要望に応じます。

これまで浜田ろう学校、浜田養護学校それぞれに教育相談の窓口はありました。また、幼児対象の「のびのび相談」、見え方の相談の「かもめ教室」と相談の窓口がたくさんあり、相談する側からすると「どこにしたらいいの？」という迷いがあったり、また学校側からの周知・宣伝も各々で行っていたので効果的ではなかったりしたところもありました。今回その窓口を一つに絞ってSTEPを立ち上げたことで、とてもわかりやすく相談しやすくなったという声を聞いています。また「STEP」という名称も親しみやすく、学校への相談に対する敷居の高さも緩和されたのではないかと思います。さらに2校共同で設置したことで両校の専門性を活かし多面的に実態把握をすることが可能になったり、医療機関など関係機関との連携も行いやすくなりました。

私はこれまで特別支援学校でたくさんのお子さんたちと出会い、かかわってきましたが、情緒が安定している子ども、自尊感情がもっている子どもは、障がいの軽重にかかわらずしっかりと成長し社会に定着していく姿が多く見られました。一方でどんなに障がいの程度は軽くても自己肯定感が低いと思われる子どもは、なかなか自分の課題に向き合うことが難しく、成長に大きな困難を伴うことが多いと感じています。そこには器質的な障がいや疾患のみならず、愛着を含めた家庭の養育能力の問題、家庭や学校をとりまく諸々の環境の問題など様々な問題が絡んでいることが多いので一概には言えませんが、一つの大きなポイントは自己肯定感であることは疑いのないことだと思います。幼少期から自己肯定感を育むためには、その子に対する周囲の理解が大変重要です。そのためには障がいによる困り感を感じれば、早期相談、早期理解、適切な早期対応がとても重要だと思うのです。そこにSTEPの大きな役割があると考えています。「STEP」という名称は「子どもたちの次の大切な一歩を支えたい」との思いを込めてつけたものです。みなさん、相談は「まずはSTEPへ」と覚えておいてください。

はまだ特別支援教育相談
STEP

対象：幼児・児童・生徒、保護者、教員、関係者
相談料：無料
電話番号：090-7996-6669
E-mail: step@edu.pref.shimane.jp (メールでの相談受付可)
住所：浜田市分町 342-2 浜田ろう学校内



春から夏のおすすすめ遊び



泥んこ遊び 楽しいな



ヌルヌル...
初めての感触
(小麦粉のり)



おすもうごっこ



おもしろそ〜に、およいで〜る♪
このほりの はらうばまで、おさんぽ〜!
はいっ ポーズッ!!!



今日もお洗濯、大忙し



たけのこほろぞー



山の斜面の滑り台ってサイコー



しゃぼん玉の世界へようこそ



新聞で泳いだよ



お絵描きグルグル楽しいな!!



春の田んぼで泥んこレース!



お花ゼリー出来上がり!



このお花、なにに?



お花ケーキでパーティーだ



バーベキュー最高。
夕れも自家製だよ!



春の命 たくさん

ヤゴのカマ、トシボになつたかなあ。



「これがチョウチョになるん?」



歯と口の衛生週間。紙粘土で
自分の歯を作ったよ!!
しょうずにみかけてるでしょ(^o^)!!

